

安全衛生基本方針

荏原グループでは、CSR方針として「安心・安全な、働きやすい職場を作ります」と定め、心身ともに健康的

で安全かつ衛生的な職場環境づくりに努め、やりがいをもって働くことができる職場を目指しています。

安全衛生向上に向けた施策・成果と課題

テーマ	2014年度の実施策・成果	2015年度の課題
ストレスチェック	荏原単体での実施。要対応者への面談を実施しケアができた。	荏原グループへ展開して実施。
健康増進・生活習慣病対策	予防改善のプログラムを増やし、取り組みの幅を広げた。	新しく開始したプログラムについて予防のための参加者を増やす。

労働安全データ

職場災害状況	年度	EBR	ED	EHB	ERS	EETC	EEP	EFT	EA	
全従業員(人)	2014	3,999	215	157	672	454	2,125	198	146	
	2011	0.4	2.5	4.6	0.0	0.0	0.8	0.0	6.5	
	2012	0.2	2.4	11.4	4.5	5.3	0.9	0.0	3.3	
	2013	0.4	5.0	3.7	3.0	1.3	1.1	0.0	8.1	
	2014	0.1	2.4	3.6	0.7	5.6	0.5	0.0	8.1	
度 数 率	2011	10	1	1	0	8	31	0	2	
	2012	20	1	5	7	4	34	0	1	
	2013	18	2	1	7	1	39	0	3	
	2014	9	1	1	1	5	24	0	2	
災 害 発 生 数 (件)	EBR：荏原製作所 ED：荏原電産 EHB：荏原ハマダ送風機 ERS：荏原冷熱システム EETC：荏原エリオート EEP：荏原環境プラント EFT：荏原フィールドテック EA：荏原エージェンシー ※労働災害には至らない軽微な災害を含む									

不調の予防・早期発見のため、2014年10月末にストレスチェックを実施しました。各従業員に結果がフィードバックされ、自身のストレス状態についての気づきの機会となりました。

また、特にストレスが高かった従業員に対しては、会社を介さず、医療スタッフが個別にメンタルヘルス相談を実施しています。

今後は、管理職に対するメンタルヘルス研修や社内外相談窓口の周知の徹底等、メンタルヘルス不調の予防・早期発見を推進していきます。

安全パトロール

荏原グループでは、安全パトロールを労働災害防止活動における予測・予防の重要な手段であると位置付け、事故や災害につながる要因を早期に見出し、これを除去あるいは低減、又は改善是正し、安全の確保と快適な職場環境の形成に努めています。



安全パトロールの様子
事業所内における高圧ガスボンベの管理・保管状況を確認中。

ストレスチェック

2015年12月の労働安全衛生法一部改正によるストレスチェック義務化に先立ち、従業員のメンタルヘルス

健康増進・生活習慣病対策

2014年10月に、「健康増進と生活習慣病対策の取り組み方針」を荏原と荏原健康保険組合の連名で発表しました。

取り組みの主旨は、仕事と生活の基盤である従業員の健康の保持増進と生活習慣病予防のため、定期健康診断の判定基準値をより厳正化した上で、生活習慣病の改善行動などを促進することです。

2014年度は、2009年から継続実施しているウォーキング・プログラムである「eい散歩」に、運動支援・昼食レコーディングの2種類の減量推進策と禁煙支援を加えた4つのプログラムの実施と併せ、社員食堂においても日替わり健康増進メニュー「eいランチ」を開始し、長期的に健康増進と生活習慣病の予防に取り組めます。